

 市長 村山 卓	石川県 金沢市  市章	【データ】 令和7年4月1日現在 人口:453,584 人 世帯数:212,790 世帯 面積:468.81km² 市の木:梅 イベント:金沢百万石まつり(6月) 【連絡先】 担当:福祉健康局健康政策課 電話:076-220-2233
--	--	---

●金沢市の紹介

金沢市は、石川県のほぼ中央に位置し、東は富山県境から西は日本海まで東西 23.3 km、南は白山山麓から北の河北潟まで南北 37.3 kmの範囲にあって、市域の南部を白山山系から連なる山地が占め、北部は金沢平野を経て、日本海に臨んでいます。



●都市生態系再生モデル都市として認定

令和5年10月に国連環境計画(UNEP)の「都市生態系再生モデル都市」として国内で唯一金沢市が認定されました。この認定は、生物多様性や景観の保全、木の文化都市における本市独自の取り組みや、生物文化多様性の研究等を行っている国連大学サステナビリティ高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット(UNU-IAS OUIK)の活動などが高く評価され、モデル都市として認定されたものです。この認定を受け、金沢の庭園文化や都市自然の保全、生態系回復に向けた本市独自の取り組みを国内外に広く発信していきます。



●健康都市に向けた取り組み

1 金沢健康プラン 2024 の策定

金沢市では、社会を取り巻く環境や健康課題の変化等を踏まえるとともに、新たに「未病」対策の視点も取り入れ、市民の健康づくりに関する目標と方向性を明確にすることで、健康寿命を延伸する健康都市の実現を目指し、「金沢健康プラン 2024」(計画期間:令和6年度～令和17年度)を令和6年3月に策定しました。



2 かなざわ健康ポイント

令和6年度から、健康づくりの活動に対してポイントを付与するスマートフォンアプリを導入した「かなざわ健康ポイント」を開始しました。獲得ポイントに対して新たに魅力的なインセンティブ(※)を提供することにより、健康無関心層の健康づくりに対するきっかけを作り出すこととしています。

※健康づくりでポイントをためると抽選で健康グッズ購入に利用できるAmazon 健康支援商品券 500 円分が当たります。



3 未病対策の発信

「金沢健康プラン 2024」の基本理念である健康寿命を延伸する健康都市を実現するため、令和7年度から新たにeスポーツを活用した未病対策の発信を行い、幅広い世代に健康への関心を高める機会を創出し、世代間交流を促すこととしています。



出典：金城大学ホームページ

また、音楽イベントで未病対策を普及するための啓発ブースを出展し、市民の健康意識を高めていきます。

4 市民とともに取り組む健康づくり

(1)フレイルサポーター

養成講座を受講した後、委嘱を受けて、フレイルチェックの運営や市が実施する介護予防事業への協力等、フレイル予防を推進しています。フレイルサポーターである多くの高齢者がこの活動を通して社会参加をすることで、自らの健康意識の向上、健康状態の改善にも繋がっています。フレイルサポーター養成数は開始時(平成30年)の34人から、令和6年には147人と、約4倍に増加しています。



(2)運動普及推進員

養成講座を受講した後、委嘱を受けて、市が実施する保健事業への協力や公民館が開催する「いきいき健康教室」の運営等、地域に密着した運動の指導・普及を行っています。指導者育成に向けて知識・技術のレベルアップを図るための研修を定期的開催しています。現在329人の方が運動普及推進員として活躍しています。



石川県金沢市広坂1-1-1 金沢市福祉健康局健康政策課

TEL : 076-220-2233 FAX : 076-220-2231 E-mail : kenkou@city.kanazawa.lg.jp